

正しくお使いいただくために (つづき)

設置について

- 次のところには、取り付けないでください。
水のかかるところ、足でふまれるところ、およびヒーターのダクトなど温風の近くや、カーペットの下などの熱がこもるところ、直射日光のあたるところ。
- 本機の通風孔をふさがらない水平な場所に設置してください。
逆さや縦向きには設置しないでください。
- リモコン受信部をフロントガラスや保安部品*の動作および確認を妨げる場所に設置しないでください。
これらの場所にリモコン受信部を設置すると、保安基準に適合できません。
※バックミラー、計器類、ホーンボタン、エアバックなど。

B-CAS カードの取り扱い

- B-CAS カードを挿入しないとデジタル放送の受信ができません。
- ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みの上、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを機器に正しく挿入してください。
- 同梱のB-CAS カードは地上デジタル専用です。BS/110度CS デジタル放送対応受信機には使用しないでください。
- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをおすすめします。

著作権など

- 本機は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、ロヴィ社の許可が必要で、また、ロヴィ社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ AVC規格に準拠する動画(以下、AVC ビデオ)を記録する場合
 - ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ・ ライセンスをうけた提供者から入手されたAVC ビデオを再生する場合
 詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 国外で本機を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 本機はARIB (電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 商品に添付の保証書は、本機を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人の情報管理や消去は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

著作権など

本製品は以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、別途規定される条件に基づきパナソニック株式会社に利用許諾されるソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GPL v2) に基づき利用許諾されるソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL v2.1) に基づき利用許諾されるソフトウェア
- (5) GPL, LGPL 以外の条件に基づき利用許諾されるオープンソースソフトウェア

上記(3)、(4)に基づくソフトウェアに関しては、例えば以下で開示される GNU GENERAL PUBLIC LICENSE V2.0, GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE V2.1 の条件をご参照ください。
<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>
<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記(3)、(4)に基づくソフトウェアは、多くの人々により著作されています。これら著作者のリストは以下をご参照ください。
<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

これら GPL, LGPL の条件で利用許諾されるソフトウェア (GPL/LGPL ソフトウェア) は、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

製品販売後、少なくとも3年間、パナソニック株式会社は下記のコンタクト情報宛にコンタクトしてきた個人・団体に対し、GPL/LGPL の利用許諾条件の下、実費にて、GPL/LGPL ソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコードを頒布します。

コンタクト情報
 cdrequest@am-linux.jp
 またソースコードは下記の URL から自由に入手できます。
<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

This product incorporates the following software:

- (1) the software developed independently by or for Panasonic Corporation,
 - (2) the software owned by third party and licensed to Panasonic Corporation,
 - (3) the software licensed under the GNU General Public License, Version 2 (GPL v2),
 - (4) the software licensed under the GNU LESSER General Public License, Version 2.1 (LGPL v2.1) and/or,
 - (5) open sourced software other than the software licensed under the GPL v2 and/or LGPL v2.1
- For the software categorized as (3) and (4), please refer to the terms and conditions of GPL v2 and LGPL v2.1, as the case may be at

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html> and
<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>.

In addition, the software categorized as (3) and (4) are copyrighted by several individuals. Please refer to the copyright notice of those individuals at
<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>

The GPL/LGPL software is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

At least three (3) years from delivery of products, Panasonic Corporation will give to any third party who contact us at the contact information provided below, for a charge no more than our cost of physically performing source code distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code covered under GPL v2/LGPL v2.1.

Contact Information

cdrequest@am-linux.jp

Source code is also freely available to you and any other member of the public via our website below.

<http://www.am-linux.jp/dl/JPCAR30>